

市民活動補助事業 活動紹介 ～市民が主役のまちづくり！～

市民活動補助事業とは、市民団体が、地域のため、社会のために自主的に取り組む市民活動等の事業を推進するための公募型補助制度です。平成26年4月に施行された下野市自治基本条例の基本理念である「市民が主役のまちづくり」を合言葉に、まちづくりの原動力である市民団体をサポートしています。

今回は、平成26年度補助対象となった団体の活動内容について、一部ご紹介します。

■問い合わせ先 総合政策課 ☎(40)5550

おこと体験ワークショップ事業 (団体名：箏・樹陽会)



伝統音楽文化継承のための活動を行っています。8月には、主に小中学生を対象に箏（こと）の体験ワークショップを開催しました。参加者は、箏の歴史・特色を学びながら、箏を実際に演奏することで音色の美しさを体験しました。

けやきサポーター (団体名：けやきサポーター)

地域ぐるみで市内の障がい児童の活動を見守り、支えていくための活動を行っています。障がい児童と保護者、地域ボランティア、けやき職員等で連携・協力し、障がい児童向けの「ダンス教室」、保護者の交流の場としての「学習会」、療育に対する情報提供の場としての「発達育児相談」を行っています。

しもつけマーケット in 古山のかかし祭り (団体名：シモティ)



地域の活性化、地域住民の世代を超えた幅広い交流、地域商業の認知向上を目指し、活動しています。古山のかかし祭りでは、子ども向けの屋台設置や来場者が自由に参加できるダンスイベントの開催によって、昨年に比べ子どもの来場が増え、活気溢れるかかし祭りとなりました。

また、次回のしもつけマーケットは12月7日に開催します。詳細等は、決定次第、下記ホームページでお知らせします。

URL <http://shimoty.com/>

ジャコウアゲハ(蝶)の保護事業 (団体名：下野市自然に楽しむ会)



ジャコウアゲハの餌であるウマノズクサを適正に管理することにより、絶滅の危機にあるジャコウアゲハの数を増加させ、市内の自然を豊かにしていく活動を行っています。

今後は、観察会等を開催し、市民の皆さんが自然に触れ合う事業展開も予定しています。

平成26年度第二次募集 市民活動補助事業が決定しました

事業名 (団体名)	事業概要
スコティッシュ・カントリー・ダンス 初心者講習会 (ホワイトローズ小金井)	イギリスの民族社交ダンスであるスコティッシュ・カントリー・ダンスを習得するための教室を開催し、市民の世代を超えた交流、適度な運動による健康増進及び文化の振興を図る。 習得後は、老人ホームへの慰問や公民館まつりへの参加を予定しており、さらに多くの市民の交流・文化振興を目指していく。 講演会に興味のある方は、☎(32)6224 (阿部)までお問い合わせください。